

貯金事業のご案内

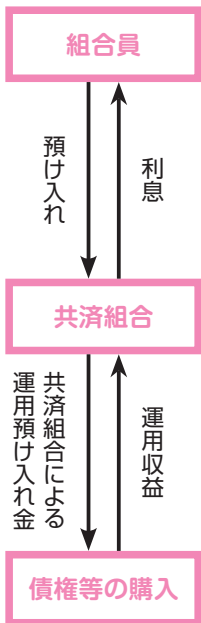
新しく組合員になられた方、まだ組合員貯金に加入されていない方、この春から組合員貯金を始めてみませんか。貯金事業につきましては、次のとおりご案内いたします（今回は、在職中の方へのご案内とします。任意継続組合員につきましては、共済ニュース「すずか」平成22年1月号のページをご覧ください）。

1 貯金事業の目的

組合員の生活の安定と福祉の増進を目的として、組合員の貯金の受け入れ及びその運用を行う事業です。

2 貯金事業のしくみ

組合員貯金は、お預かりしたお金を安全かつ効率的に運用することで収益金を得て、貯金加入者の皆さんに利息として還元いたします。



3 貯金の種類

貯金の種類は積立貯金で、積み立ての方法は次のとおりです。

■**定例積立**
毎月の給料から定額を控除し積み立てる（積み立てを行う場合は、5000円以上で1000円単位）。

■**ボーナス積立**
6月・12月の期末勤労手当から定額を控除し積み立てる（積み立てを行う場合は、5000円以上で1000円単位）。

■**臨時積立**
随時に任意の額の預け入れができます。

4 貯金のできる方

当共済組合の組合員（任意継続組合員を含む）及び公益法人等への派遣制度にもなう在職派遣をされた職員です。ただし、退職派遣者は、派遣前から加入している場合に限り、継続して利用することができますが、新規での加入はできません。当共済組合の組合員（任意継続組合員を含む）としての資格を喪失した場合は、解約していただくこととなります。

5 貯金の申し込み

新たにこの貯金制度に加入しようとする場合は、「組合員貯金申込書」及び「組合員貯金印鑑届」を共済事務担当課を通じ、加入しようとする月の前月27日までに当共済組合へ提出してください。

6 貯金の払い戻し及び解約払い戻し

貯金の一部払い戻しを希望する場合は「組合員貯金一部払戻請求書」、解約を希望する場合は「組合員貯金解約払戻請求書」により手続き（※）を行うことにより、「給付金等振込口座指定届」で登録した預金口座に直接送金いたします。この場合、各請求書に押印する印鑑は、必ず届出印を押印してください（貯金の申し込み時に提出いただいた「組合員貯金印鑑届」による届出印）。

※共済事務担当課を通じ当共済組合へ提出してください。

払戻日及び各請求書の締切日は左表のとおりです。

	払戻日	締切日
	(休日の場合は前日)	(休日の場合は翌日)
一部払い戻し	毎月10日	払戻月の前月25日
	毎月25日	払戻月の15日
解約払い戻し	毎月25日	解約月の15日

※締切日は共済組合への必着日であり、所属所での締切日は、共済組合への送付等の関係上異なる場合がありますのでご注意ください。

7 積立額の変更等

定例積立及びボーナス積立における積立額の変更を行う場合は、変更しようとする月の前月27日までに共済組合事務担当課を通じ、当共済組合へ報告していただきます。ただし、定例積立額の変更については、毎月可能ですが、ボーナス積立額の変更につきましては変更を希望する期末勤労手当の支給月のみとなります。

8 貯金者の諸変更

氏名が変わったり、届出印を変更しようとする場合は、「組合員貯金諸変更届」を提出してください。

9 利息と貯金残高の通知

利息の計算は、毎年3月及び9月末日に行い、同日元金に組み入れます。また、残高については、毎年3月及び9月の各末日現在の貯金額の明細を「貯金現在残高通知書（決算）」により共済事務担当課を通じ（任意継続組合員には直接）、貯金加入者に通知します。

10 組合員貯金の利率

年利1.2%（平成22年4月1日現在）です。

※金利情勢の変化により、預金利率が変更になる場合があります。

11 その他

一定の要件に該当する方（例：母子家庭の母、身体障害者等）は、「障害者等に対するマル優制度（他の金融機関と合わせて元金350万円まで非課税）」を利用することができます。